



2025年3月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ク ノ ロ ジ ー ズ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 良 原 広 樹
(コード番号：5248 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 宮 内 駿
TEL. 03-6432-7524

子会社の設立及び新規事業立ち上げに関するお知らせ

当社は、2025年3月12日開催の取締役会において、以下のとおり新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社は創業以来、「テクノロジーでより面白く、より便利な世の中を創造する」という経営ビジョンのもと、AI開発、エンターテインメント業界向けの映像ソフトウェア開発、企業向けSaaSツールの開発販売、再エネソリューションといったビジネス領域において、お客様にとって最大限の価値を創造できるようなサービスの提供に取り組んでまいりましたが、この度、当社グループの企業価値の向上に貢献できる事業として、「格闘エンターテインメントDX事業」を合弁の形により子会社(以下「新会社」とする)設立により立ち上げます。合弁で設立する理由は、当事業に知見のあるメンバーがいることのみならず、弊社と同様の想いを持ったメンバーや、既に事業で成功されているメンバーと共に事業を始めた方が、当事業の成功する確率が高いと判断したためです。

当社は、ITソリューション事業(受託開発事業)において、上流(企画)⇒中流(開発)⇒下流(組込、保守運用)までワンストップでの開発体制での強みを持っており、また同事業内におきましては創業以来、ゲーム、ライブ配信アプリ、プロジェクションマッピング、遊技機、3Dデジタルサイネージ等、多岐にわたるエンターテインメント関連の映像ソフトウェア開発を手掛けて参りました。

当新規事業においては、キックボクシングの興行を手始めに行う予定ですが、格闘エンターテインメント事業である興行主催時の、会場での映像演出等において、当社の強みである映像ソフトウェア技術領域とのシナジーは多いにあると考えています。また、エンターテインメント映像ソフトウェアのみならず、将来的には販売予約管理システム、デジタル電子チケット、会場での飲食の受発

注システム等、当社の DX 化に対する見識と技術力を活かすことが可能であり、「テクノロジーでより面白く、より便利な世の中を創造する」という経営ビジョンを実現できると考えています。

また、当事業においては、興行企画をテレビ地上波にて放送をする予定であり、既に具体的な企画内容及び放送日程等につきテレビ局(キー局)と協議を行っており、2025 年秋季を目途に地上波にて放送を行う予定です。なお、試合会場の確定及び、出場選手についてはこれから発掘を行う形となります。

従来の格闘技ファンが PPV にて購入し興行を視聴するネット放送だけではなく、テレビ地上波での放送により新たなファン層の開拓をし、ブランディングを確立し、事業展開をしていく予定です。

具体的な企画案、日程、出場選手等については決定次第、適宜開示させていただきます。

2. 新会社の事業概要

(1)	名 称	株式会社マーシャルアーツテクノロジーズ 英語表記: Martial Arts Technologies, Inc	
(2)	所 在 地	東京都港区白金 1-27-6 白金高輪ステーションビル 9 階	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 良原広樹	
(4)	事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・格闘技ビジネスにおける企画、興行事業 ・IT 技術を駆使した格闘技ビジネスの DX 化事業 ・選手のスポーツエージェント(代理人) 事業 ・広告の営業代行業業 ・その他格闘技に関連する事業 	
(5)	資 本 金	200,000,000 円 ※当新会社は、当社の連結子会社となります	
(6)	設 立 年 月 日	2025 年 5 月を目途に設立を行う予定です。	
(7)	大株主及び持株比率	株式会社テクノロジーズ 57.5% 株式会社大平事務所 15% 角田哲平 10% ワールド・キャピタル株式会社 10% 株式会社ベストワンドットコム 7.5%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	57.5%の 115,000,000 円を出資する予定です。なお、必要に応じて適宜増資を行ってまいります。
		人 的 関 係	弊社の代表取締役である良原広樹が代表を務め、常勤監査役の川合史郎が監査役に就任する予定です。
		取 引 関 係	業務委託等の取引が発生する予定です。
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態については、新規会社設立のため、実績がございません。		

3. 日程

- (1) 取締役会決議日 2025年3月12日
- (2) 事業開始期日 2025年5月(予定)

4. 新会社の経営陣

代表取締役社長 良原広樹 (株式会社テクノロジーズ代表取締役社長)

取締役 関巧 (株式会社ブロンコス代表取締役社長)

取締役 角田哲平 (株式会社シャリオン代表取締役社長)

監査役 川合史郎 (株式会社テクノロジーズ常勤監査役。公認会計士)

5. 反社会的勢力の排除

反社会的勢力の排除におきましても、適切な内部統制を構築し維持してまいります。

日経テレコン等の外部専門機関と連携し、通常の反社チェック体制に加え、当社加盟の暴力追放運動推進センターや、警察及び当社の特別顧問である元警視総監や警察 OB で構成された組織と連携して対応を行う予定です。また、出場する全選手には違約条項及び損害賠償が記載された、反社会的勢力と一切の関係が無い旨の誓約書に捺印する事を出場条件とすることで、より一層透明性の高い運営を行ってまいります。

6. 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

新たな事業を行う子会社の設立にあたり、115,000 千円の出資を行う予定です。また、新規採用等により当該新規事業の人員の追加を予定しております。

7. 今後の見通し

本事業による当社 2026 年 1 月期連結業績に与える影響は、3月 14 日に公表予定の「2025 年 1 月期 決算短信 [日本基準](連結)」の「2026 年 1 月期の連結業績予想(2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日)」に反映させる予定です。現時点の影響額については精査中です。

また、外部環境の変化等に応じて増減が予測されますが、中長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。今後、適宜開示の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(参考)2025 年 1 月期連結業績予想(2024 年 3 月 18 日公表分)および 2024 年 1 月期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
連結業績予想 (2025 年 1 月期)	14,154 百万円	1,561 百万円	1,375 百万円	241 百万円
連結実績 (2024 年 1 月期)	7,129 百万円	872 百万円	704 百万円	149 百万円

※前期実績については、のれんの確定を反映させた後の金額となります。